アジアン・ビート（台湾編）シャドー・オブ・ノクターン（1991）

ASIAN BEAT: SHADOW OF NOCTURNE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本／台湾
時間 88分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

東洋版ヌーヴェル・ヴァーグといった作りになったシリーズ第５弾。妖しい魅力のクラブ歌手とひたむきに作品作りに打ち込むクリスタルガラス職人との、酷似した顔を持つ二人の女性の秘密を解き明かしていくストーリー。一言で言って難解な作品である。気が触れたような占い師や暗示的な夢、秘密クラブなどのアイテムが随所にちりばめられていて幻想的な雰囲気を醸し出そうという努力は見られる。が、結局最後までストーリーの流れ自体が理解しにくい。物語のキーパーソンであるクラブ歌手の日本語があまりに聞き取りづらく、より一層難解になってしまっている。主人公トキオの魅力も他編に比べ表現しきれていないため、どこにポイントを絞って観ればいいのかさっぱり分からない。必然性の感じられない“間”やカメラワークも間延びした印象。ヌーヴェル・ヴァーグ好きはまた違った印象を抱くのかもしれないが……。眠れない夜の睡眠薬としては役立つかもしれない。

【クレジット】

監督	ユ・ウェイン	
	ユン・ウェイン	
監修	林海象	Kaizo Hayashi
企画	林海象	Kaizo Hayashi
原案	林海象	Kaizo Hayashi
脚本	舒国治	
撮影	李以須	
音楽	めいなＣｏ．	
出演	永瀬正敏	Masatoshi Nagase
	大嶺美香	
	ニー・シューチュン	
	チュイ・デハイ	
	ヤン・ハンピン	
	鰐淵晴子	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.